

これまでの振り返って

今年の4月から黒石病院で研修をさせて頂いています。

黒石病院は学生時代に実習でお世話になりました。内科で臓器にとらわれず多くの疾患を診ていたので非常に勉強になったことを覚えています。今もまだ未熟者で分からないことが多く、沢山のスタッフの方に聞きながらなっていますがとても親切に教えて下さるので仕事のしやすさを感じています。これまでは、内科、麻酔科、脳外科、整形外科を回らせていただきました。うち12週間は救急科として日中の救急車対応を行っています。救急車の電話があったらすぐに駆けつけて対応する形を取っています。救急科自体は執筆時現在10週以上仕事をしているので、4月の働き始めに比べたら動けるようになってきました。

週によっては一日の半分以上救急車の対応に追われ気づいたら夕方まで何も食べていない日もありましたが、多くは1、2台の印象です。また月に8回副当直に入っています。最初は23時まで仕事をするのは大変だと思っていましたが、月に8回とはいえ家に帰って眠れるのでそれほど無理なくこなせています。また17時-23時は結構患者さんが来る時間帯なので、当直の先生に教えてもらいながら少しずつ経験を積ませてもらっています。秋ごろから朝まで月4回に代わるので今度は病院で一日を過ごすのにも慣れていく必要があるでしょう。

大学生までは実家暮らしで自炊などしたことがありませんでした。就職してからは一人暮らしですがほとんど自炊はせず、外食やスーパーで惣菜を買ったりしてしのいでいる状態です。そろそろいい加減何か作ってみようと常々思っていますが、気が付いたら数カ月がたちました。まずは包丁とまな板を用意することから始めたいと思います。あとは家で飲んだりすることもあり、手ごろな缶チューハイだったり瓶ビールを飲んだり様々です。飲み会などで色々な人と交流を深めたいと思っていますが、このコロナ禍で何も出来ないのが残念で仕方ありません。

長々と書いてしまいましたが、これからもよろしくお願いします。

研修医1年目 清野翔太